

第2回

高槻市特別職報酬等審議会

資 料

令和5年11月2日（木）

目 次

1	特別職の報酬等の特例減額について	1
2	地方公務員の給料額の決定について	2
3	府内各市の一般職・会計年度任用職員の給料の状況	3
4	近隣自治体の特別職報酬等審議会の開催状況（過去5年間）	4
5	府内各市の特別職の報酬等の状況	5
6	府内各市の財政状況（令和4年度普通会計決算）	6

1 特別職の報酬等の特例減額について

1 特別職の報酬等の決定方法について

特別職の報酬 — 条例で定める → 条例を議決するのは議会（議員）
 ⇒ 議員報酬の額を議員自らが決定することとなる → 恣意的になる恐れ

昭和39年の国の通知

特別職の報酬等の額の決定については、第三者機関の意見を聞き、より一層の公正を期することとされた。

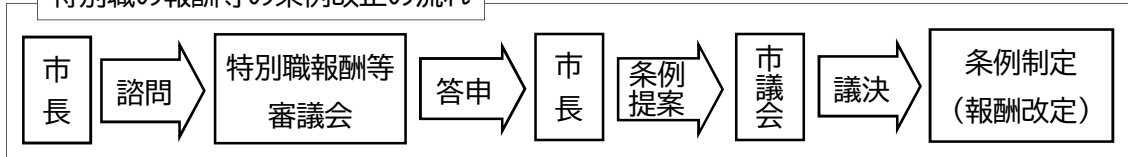


特別職報酬等
審議会の設置

2 特別職報酬等審議会での審議

特別職報酬等審議会では、〇〇市長や〇〇議員といった、特定の個人の報酬額を審議するのではなく、市長や議員といった「職」について、それぞれの職務の特殊性に応じて、その時々¹の社会状況や経済状況等を踏まえ、審議をすることとされています。

特別職の報酬等の条例改正の流れ



3 特別職の報酬等の「特例減額」について

上記の通り、原則として、特別職の報酬等は、他市や物価の状況など客観的な指標等をもとに、審議会で審議され、決定されるものです。

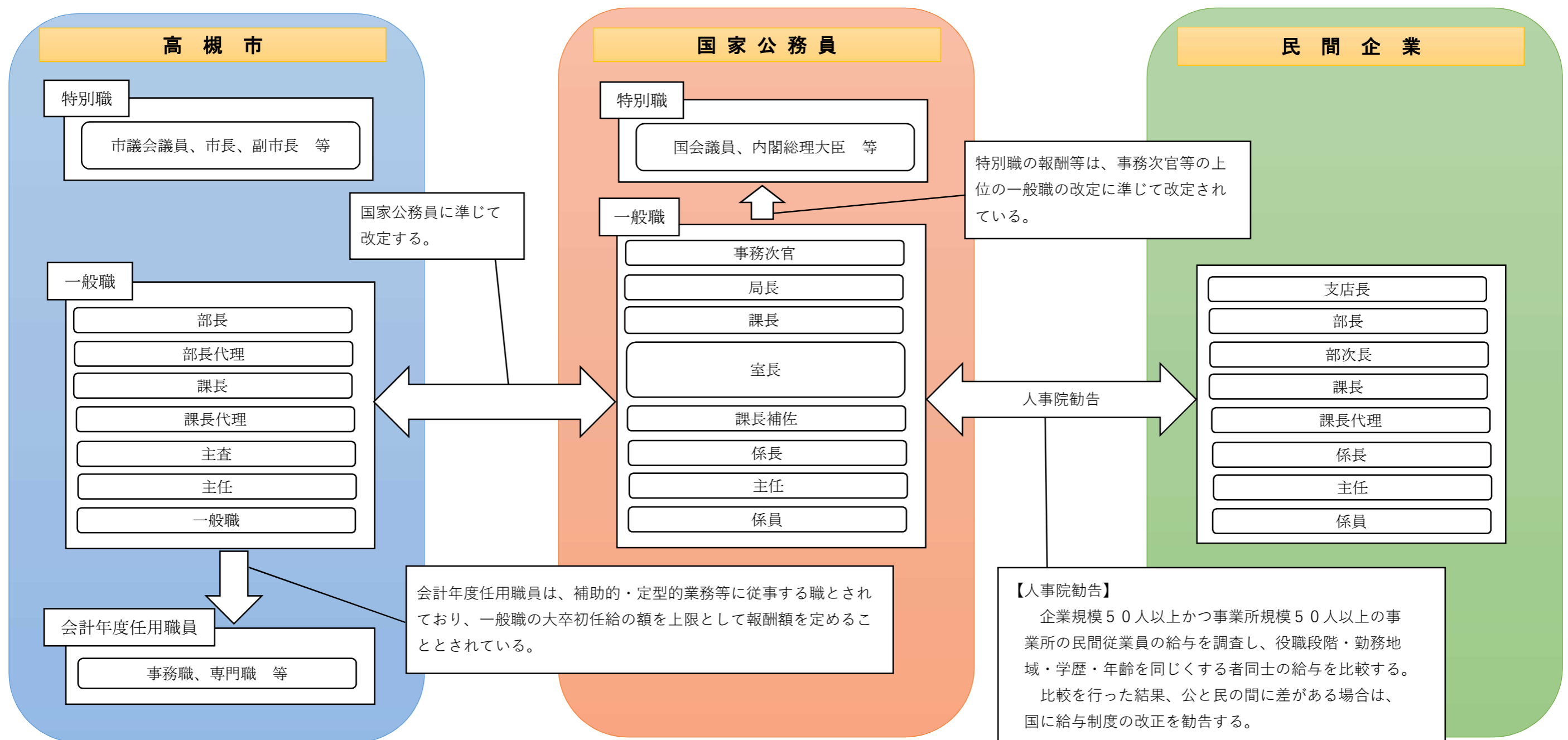
しかしながら、急激な経済状況の悪化への対応や市の不祥事などに対する自らの政治的姿勢などを示すため、一定期間において大幅に報酬等を減額する場合、従来、報酬等を規定している条例とは別に特例的に条例（特例条例）を定めていることが、広く一般的に行われています。

（報酬等の自主返納は、公職選挙法違反となるためできません。）

	審議会に諮問する場合	審議会に諮問しない場合
報酬等の決定基準	報酬等の額の基準となる客観的な指標 ・他市の報酬等の状況 ・市の財政状況 ・物価の状況 など	特殊な状況下における特別職の政治的姿勢や信条（客観性に関わらず報酬を減額） ・災害やコロナ禍における急激な経済状況の悪化 ・市における不祥事に対する自らの責任 ・市民に負担を強いる行財政改革の実施 など
報酬等の効果	恒久的（次の審議会において改定の必要性が示されるまで）	臨時的（あらかじめ期間が定められている）

2 地方公務員の給料額の決定について

- 地方公務員法において、一般職の地方公務員の給与は、次に掲げるものの状況を考慮して定めることとされています。(地方公務員法)
- ・生計費
 - ・国の職員の給与
 - ・他の地方公共団体の給与
 - ・民間事業の従事者の給与
- 一般的には、「生計費」及び「民間事業の従事者の給与」を考慮して定められている国家公務員の給与制度に準じた制度とすることで、上記の規定を満たすようにしています。
- ◎ 国家公務員の特別職の報酬等は、事務次官等の上位の一般職の給料額の改定に準じて改定されています。



3 府内各市の一般職・会計年度任用職員の給料の状況

(単位：円、人)

	一般職の職員（事務職）				会計年度任用職員（事務職）		職員数			
	大卒初任給		ラスパイレース指数		初任給基準		正規職員		会計年度任用職員	
	順位	順位	順位	順位	構成比	構成比	構成比	構成比		
国	185,200	—	—	—	150,100	—	—	—	—	—
1 高槻市	185,200	29	97.9	19	178,300	6	2,471	54.8%	2,036	45.2%
2 岸和田市	193,400	12	99.4	14	209,000	1	2,027	71.2%	818	28.8%
3 豊中市	198,500	1	100.0	8	150,100	23	3,544	59.9%	2,368	40.1%
4 池田市	198,500	1	100.6	1	154,600	14	1,229	57.1%	922	42.9%
5 吹田市	185,200	29	100.3	4	180,300	5	2,796	58.2%	2,010	41.8%
6 泉大津市	191,700	13	95.4	29	155,700	12	799	61.2%	507	38.8%
7 貝塚市	191,700	13	99.8	10	154,600	14	961	52.8%	860	47.2%
8 守口市	198,500	1	99.5	13	150,100	23	688	90.5%	72	9.5%
9 枚方市	198,500	1	98.0	18	152,400	18	2,949	66.2%	1,507	33.8%
10 茨木市	198,500	1	100.0	8	150,100	23	1,753	45.1%	2,137	54.9%
11 八尾市	191,700	13	98.3	17	155,700	12	2,395	67.6%	1,149	32.4%
12 泉佐野市	196,900	11	94.3	30	186,900	3	571	67.3%	277	32.7%
13 富田林市	191,700	13	100.1	5	164,100	9	918	60.4%	602	39.6%
14 寝屋川市	198,500	1	94.1	31	151,600	21	1,218	68.4%	562	31.6%
15 河内長野市	191,700	13	96.4	27	167,100	8	607	47.9%	660	52.1%
16 松原市	191,700	13	99.7	12	177,800	7	815	74.3%	282	25.7%
17 大東市	191,700	13	97.2	23	150,100	23	629	65.2%	336	34.8%
18 和泉市	191,700	13	97.4	20	185,900	4	1,122	68.0%	527	32.0%
19 箕面市	198,500	1	95.7	28	154,483	16	1,659	75.4%	541	24.6%
20 柏原市	191,700	13	99.8	10	150,100	23	746	57.0%	562	43.0%
21 羽曳野市	191,700	13	100.5	2	147,900	31	708	52.2%	649	47.8%
22 門真市	198,500	1	97.4	20	150,100	23	825	70.1%	352	29.9%
23 摂津市	198,500	1	100.1	5	190,200	2	620	54.6%	515	45.4%
24 高石市	191,700	13	100.1	5	150,100	23	339	58.4%	241	41.6%
25 藤井寺市	185,200	29	96.5	26	153,500	17	636	53.3%	558	46.7%
26 東大阪市	191,700	13	100.4	3	151,400	22	3,036	71.8%	1,192	28.2%
27 泉南市	191,700	13	97.1	24	150,100	23	419	71.5%	167	28.5%
28 四條畷市	191,700	13	96.6	25	156,800	11	318	56.2%	248	43.8%
29 交野市	198,500	1	98.7	16	152,400	18	539	47.2%	603	52.8%
30 大阪狭山市	191,700	13	99.4	14	160,300	10	420	62.9%	248	37.1%
31 阪南市	191,700	13	97.4	20	152,400	18	370	52.3%	337	47.7%
本市以外の市の平均値	193,763		98.3		160,529		1,189	62.0%	727	38.0%
本市と平均値との差	△ 8,563		△ 0.4		17,771		1,282		1,309	

※ 大卒初任給及び初任給基準は、令和5年4月1日現在の数値です。

※ ラスパイレース指数は、令和4年4月1日現在の数値です。

※ ラスパイレース指数とは、経験年数や学歴等の差による影響を補正した上で、国と地方の給料額の水準を比較するものです。ラスパイレース指数が、100だと国と同水準、100を超えると国よりも高水準、100を下回ると国よりも低水準であることを示します。

※ 会計年度任用職員の初任給基準は、フルタイムで勤務した場合の金額を記載しています。

※ 職員数は、総務省が令和2年に実施した「地方公共団体における会計年度任用職員等の臨時・非常勤職員に関する調査」の数値です。

(参考) 令和4年度の初任給の改定状況

一般職の職員 大卒初任給 182,200円 → 185,200円 3,000円 引き上げ
 会計年度任用職員 初任給基準 175,000円 → 178,300円 3,300円 引き上げ

4 近隣自治体の特別職報酬等審議会の開催状況（過去5年間）

	開催なし	開催あり	答申内容		
			引き上げ	据え置き	引き下げ
府内市	21	10	1	8	1
中核市	40	21	3	16	2
近隣中核市	9	5	0	4	1

※ 過去5年間に複数回開催している市については、直近の開催時の答申内容により集計しています。

○答申の理由の一例

	答申理由
引き上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・市税収入の増加 ・最低賃金の引き上げ、雇用情勢、景気動向等の社会情勢の変化 ・近年の民間の賃金引き上げの動き ・中核市への移行に伴う裁量の拡大 ・現行の報酬水準が他市と比較して低い ・前回の開催から、一般職の給料が引き上げられている
据え置き	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ等の社会情勢 ・（引き上げることについての）市民感情への配慮 ・前回の開催から、社会情勢等に大きな変化がない ・現行の報酬額は、他市との均衡が保たれている ・財政状況は悪くない
引き下げ	<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況の悪化 ・前回の開催から、一般職の給料が引き下げられている

5 府内各市の特別職の報酬等の状況（令和5年4月1日現在）

（単位：人、円）

	人口	議長		副議長		常任委員長等		議員		市長				副市長			
		報酬月額		報酬月額		報酬月額		報酬月額		給料月額				給料月額			
		順位	順位	順位	順位	条例本則	順位	特例減額後	順位	条例本則	順位	特例減額後	順位				
1 高槻市	348,020	750,000	4	710,000	2	680,000	2	660,000	3	1,065,000	1	958,500	9	935,000	1	841,500	8
2 岸和田市	188,834	660,000	16	630,000	16			600,000	14	990,000	11		5	850,000	10		6
3 豊中市	406,931	730,000	8	690,000	7			635,000	7	1,035,000	4		2	895,000	3		2
4 池田市	103,064	700,000	12	640,000	15			600,000	14	980,000	15	686,000	26	850,000	10	765,000	16
5 吹田市	381,238	740,000	6	700,000	6			650,000	6	1,050,000	2		1	920,000	2		1
6 泉大津市	73,128	610,000	23	580,000	20			550,000	20	890,000	25	712,000	23	790,000	20	632,000	29
7 貝塚市	81,977	589,000	27	561,000	25			523,000	27	912,000	21		11	789,000	21		14
8 守口市	141,607	702,000	11	666,000	9			612,000	10	963,000	16		8	837,000	15		10
9 枚方市	395,300	766,000	1	727,000	1	688,000	1	669,000	1	1,023,000	6	818,400	16	890,000	4	801,000	13
10 茨木市	285,224	758,000	3	708,000	3	668,000	4	664,000	2	983,000	14		7	858,000	9		5
11 八尾市	261,197	700,000	12	650,000	12			610,000	11	1,010,000	8	707,000	24	870,000	5	696,000	22
12 泉佐野市	98,687	620,000	21	580,000	20			550,000	20	860,000	28	593,400	31	740,000	27	547,600	31
13 富田林市	107,716	700,000	12	650,000	12			610,000	11	1,010,000	8	808,000	17	840,000	14	756,000	18
14 寝屋川市	226,693	745,000	5	705,000	4	670,000	3	660,000	3	1,020,000	7	714,000	22	870,000	5		3
15 河内長野市	99,701	660,000	16	610,000	19			570,000	19	1,000,000	10	900,000	12	830,000	16	747,000	19
16 松原市	116,842	760,000	2	670,000	8			620,000	9	1,040,000	3	1,005,700	4	870,000	5	840,700	9
17 大東市	116,963	660,000	16	620,000	18	600,000	5	590,000	18	950,000	18		10	820,000	17		11
18 和泉市	183,214	660,000	16	630,000	16			600,000	14	990,000	11		5	850,000	10		6
19 箕面市	138,740	720,000	9	660,000	11			610,000	11	940,000	19	752,000	19	818,000	19		12
20 柏原市	66,880	590,000	25	550,000	27			530,000	25	840,000	31	672,000	28	745,000	26	670,500	24
21 羽曳野市	108,651	700,000	12	650,000	12			600,000	14	990,000	11	693,000	25	700,000	31		21
22 門真市	117,585	740,000	6	705,000	4			660,000	3	960,000	17	720,000	21	850,000	10	680,000	23
23 摂津市	86,445	620,000	21	570,000	23	540,000	6	535,000	24	900,000	23		12	770,000	23		15
24 高石市	56,795	580,000	28	550,000	27			520,000	28	870,000	27		15	760,000	24		17
25 藤井寺市	62,872	610,000	23	570,000	23			550,000	20	940,000	19	752,000	19	820,000	17	656,000	25
26 東大阪市	479,294	720,000	9	666,000	9			630,000	8	1,030,000	5		3	870,000	5		3
27 泉南市	59,270	513,000	31	468,000	31			450,000	31	850,000	29	680,000	27	720,000	29	655,200	26
28 四條畷市	54,654	590,000	25	555,000	26			530,000	25	880,000	26		14	740,000	27		20
29 交野市	77,243	621,000	20	571,500	22			540,000	23	909,000	22	636,300	30	788,000	22	630,400	30
30 大阪狭山市	58,118	551,000	29	494,000	29			475,000	29	900,000	23	765,000	18	760,000	24	646,000	27
31 阪南市	51,039	530,000	30	480,000	30			460,000	30	850,000	29	637,500	29	720,000	29	637,200	28
本市以外の市の平均値		661,500		616,883		633,200		580,100		952,167		831,090		814,333		759,648	
本市と平均値との差		88,500		93,117		46,800		79,900		112,833		127,410		120,667		81,852	

6 府内各市の財政状況（令和4年度普通会計決算）

	人口	歳入総額	歳出総額	経常収支比率		市民一人当たり積立金残高		市民一人当たり市債残高		
					順位		順位		順位	
1	高槻市	348,020 人	146,739,337 千円	145,040,626 千円	90.7 %	2	110,476 円	10	119,863 円	1
2	岸和田市	188,834 人	85,603,291 千円	84,143,922 千円	96.4 %	23	78,765 円	24	282,964 円	14
3	豊中市	406,931 人	186,042,090 千円	179,343,577 千円	92.5 %	5	70,059 円	28	221,146 円	4
4	池田市	103,064 人	41,037,551 千円	40,804,878 千円	95.9 %	19	74,550 円	26	320,231 円	19
5	吹田市	381,238 人	160,136,757 千円	156,308,636 千円	95.6 %	18	93,355 円	16	149,711 円	2
6	泉大津市	73,128 人	34,547,099 千円	34,024,014 千円	94.8 %	14	123,795 円	8	358,928 円	24
7	貝塚市	81,977 人	38,162,878 千円	37,675,219 千円	95.1 %	15	103,353 円	12	394,486 円	27
8	守口市	141,607 人	74,394,524 千円	71,984,520 千円	95.3 %	16	99,288 円	14	393,004 円	26
9	枚方市	395,300 人	163,700,770 千円	160,424,875 千円	95.3 %	16	93,441 円	15	285,588 円	15
10	茨木市	285,224 人	115,482,657 千円	112,668,857 千円	91.1 %	3	82,221 円	20	174,053 円	3
11	八尾市	261,197 人	123,120,328 千円	122,716,726 千円	98.6 %	30	48,962 円	30	352,882 円	22
12	泉佐野市	98,687 人	76,818,888 千円	76,316,581 千円	104.4 %	31	164,757 円	3	593,991 円	30
13	富田林市	107,716 人	46,401,557 千円	45,231,070 千円	91.8 %	4	114,367 円	9	268,937 円	10
14	寝屋川市	226,693 人	106,712,662 千円	105,438,872 千円	88.4 %	1	141,862 円	5	259,544 円	8
15	河内長野市	99,701 人	40,682,657 千円	40,530,981 千円	93.7 %	11	128,395 円	6	275,862 円	11
16	松原市	116,842 人	51,356,567 千円	50,341,728 千円	96.5 %	24	54,786 円	29	317,975 円	18
17	大東市	116,963 人	53,850,154 千円	52,574,118 千円	97.2 %	26	170,857 円	1	280,051 円	13
18	和泉市	183,214 人	73,757,759 千円	73,259,622 千円	95.9 %	19	84,202 円	18	223,469 円	5
19	箕面市	138,740 人	77,027,912 千円	71,862,843 千円	92.9 %	8	159,563 円	4	375,306 円	25
20	柏原市	66,880 人	29,885,676 千円	29,006,677 千円	96.1 %	21	84,706 円	17	331,415 円	20
21	羽曳野市	108,651 人	44,885,289 千円	44,762,085 千円	97.9 %	29	75,842 円	25	313,939 円	17
22	門真市	117,585 人	64,721,588 千円	64,438,586 千円	97.8 %	27	82,820 円	19	442,877 円	29
23	摂津市	86,445 人	43,782,657 千円	42,936,807 千円	93.6 %	10	165,723 円	2	236,219 円	6
24	高石市	56,795 人	27,266,508 千円	26,325,958 千円	94.3 %	12	81,014 円	22	600,399 円	31
25	藤井寺市	62,872 人	25,444,441 千円	25,049,099 千円	96.6 %	25	48,640 円	31	276,522 円	12
26	東大阪市	479,294 人	232,102,551 千円	227,452,704 千円	93.3 %	9	80,803 円	23	346,394 円	21
27	泉南市	59,270 人	27,149,449 千円	26,556,664 千円	97.8 %	27	109,531 円	11	427,349 円	28
28	四條畷市	54,654 人	22,848,380 千円	21,995,295 千円	96.2 %	22	127,882 円	7	245,770 円	7
29	交野市	77,243 人	30,146,372 千円	29,513,196 千円	92.8 %	7	99,677 円	13	356,153 円	23
30	大阪狭山市	58,118 人	23,268,429 千円	22,500,816 千円	94.7 %	13	72,857 円	27	263,925 円	9
31	阪南市	51,039 人	20,875,889 千円	20,581,311 千円	92.5 %	5	82,163 円	21	288,582 円	16